学校番号	T0301

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	総合国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自作教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代文、古文、漢文の各分野を学習し、様々な文章に触れることで、基本的な国語力も身に着けることを目標とした授業です。学校独自のプリントをもとに授業を進めていきます。

・現代文、古文、漢文の各分野の文章を読んでいきます。

・授業では、本文中の漢字や語句の意味といった基礎の部分を押さえつつ、言語文化よりも少し高度な読解にも挑戦します。

・テスト前は、本文を何度も読み返し、内容を覚えるようにしましょう。

・提出物の期限は守りましょう。定期テストは計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

現代文、古文、漢文を横断的に学習し、総合的な国語力を身につける。

【知識及び技能】

・漢字検定３級レベルの漢字の読み書きや、有名な文学作品や作者についての知識を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

・評論文では論理的な文章を読み、自らの言葉で表現できるように、また小説や古典では感想を表現できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

・古典への苦手意識をなくし、古典も現代文も日本語として繋がっていることを意識する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにしようとしている。 ・表現の特色や文章の構成を知り、自分の表現や推敲に生かそうとしている。	・作品を読み、登場人物の心情や表現の特色、書き手の考えなどについて根拠に基づいて自分の意見を書こうとしている。	・様々な文章を読むことで、ものの感じ方や考え方を広め、読書に関心を持ち、国語の向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	随想 ［教材］ そとみとなかみ	a：人間、社会に対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深める。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 c：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	評論 ［教材］ 「論理的な人」とはどういう人か	a：語彙を増やし、文章の中で使うことを通して語感を磨く。 b[読]：文章の内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握する。 c：筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、論理的に考える力を伸ばそうとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	随想 ［教材］ ぼくのお母さん	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴について理解を深める。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色を評価し、内容を解釈する。 c：作品に興味を持ち、文章の構成や表現の工夫について考えながら読もうとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	評論 ［教材］ ウサギの耳はなぜ長い？	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化し整理する方法について理解を深める。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、要旨を把握する。 c：共進化についての筆者の考えを読み取り、具体と抽象の関係をとらえようとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	古典 ［教材］ 方丈記　行く河の流れ	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写の仕方を的確にとらえる。 c：作品に興味を持ち、自分の身の回りの出来事と比較しながら、作者の考え方をとらえようとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	随想 飛ぶことを知っている魂	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたを的確にとらえる。 c：文体の特徴や表現に注意しながら本文を読み、筆者のメッセージを読み取ろうとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)

	評論 ［教材］ 対話の精神	a:対比を示す語句、接続表現に注意しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえる助けとする。 b[読]:対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、対比の関係をとらえようとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	評論 ［教材］ 量の時代から質の時代へ	a:必要な語彙を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨く。 b[読]:文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえる。 c:筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、文章と資料の関係をとらえようとしている。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	評論 ［教材］ 論語・孟子・老子	a:基本的な句法・語法や言葉の意味を理解している。 b[読]:簡潔な表現や巧みな表現を理解し、内容を的確に読み取る。 諸子の思想を理解する。 c:儒家・道家の思想をもとに自分の意見をまとめ、他の生徒と共有する。	記述の点検(ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　10　)時間

・読むこと　…　(　70　)時間